

(学年) 2年, (教科・科目) 地理歴史・世界史B)

一斉授業

(単元) 東アジア文化圏の形成—隋の統一と唐の隆盛—

(本時のねらい)

1. 隋の大運河建設の根拠を, 地図を通して考察することができる。
2. 遣唐使派遣の理由を当時の遣唐使の様子から想像し, 意欲的に考えることができる。

(ICT活用方法)

魏晋南北朝から隋唐にかけては, ノートと資料集の往復が多くなり, 生徒の注意が散漫する傾向がある王朝の変遷が多い難しい単元である。魏晋南北朝の王朝図と地図を交互に電子黒板に提示することで, 南北の文化・民族性の相違点を関連づけ, 生徒の視線を前方だけに集中させることで理解しやすくなる。またペアワークや考察時間など, 作業内容を提示することで, 生徒がスムーズに活動できるよう配慮した。電子黒板に, 長安の現在の写真や漫画を提示することで, 生徒の興味関心を促すことも可能である。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法	備考
導入 8分	<ul style="list-style-type: none">・前時の復習をする。「南北朝を統一する隋とはどういった王朝であったのか」・本時の学習内容を確認する。	<ul style="list-style-type: none">・北朝が異民族の文化であるのに対し, 南朝は漢民族が形成した文化であることを理解できているか促す。	<ul style="list-style-type: none">・魏晋南北朝の王朝図を電子黒板に提示する。・王朝図の後に, 地図を提示する。	
展開 37分	<ul style="list-style-type: none">・隋の全国統一の成立過程と, 隋の行った制度・大事業の説明を聞く。ノートの空欄に語句を埋める。「大運河は何のために作られたのか?」・ワークシートに自分の考えを書き, ペアワークによる発表する。	<ul style="list-style-type: none">・隋が2代(40年弱)で滅んだ理由, ①大運河建設②高句麗遠征に触れる。・江南の豊かな物資を河北に運ぶためと, 高句麗遠征のための軍事目的という二点に触れる。・漫画を元に聖徳太子が何のために	<ul style="list-style-type: none">・隋の全国統一のポイントを電子黒板に提示。・学習ノート空欄の適語を提示。・運河の地図・写真を提示。どこに運河が作られたかを電子黒板に赤字で引く。・漫画を電子黒板に提	ワークシートの記述内容及び活動観察。

	<ul style="list-style-type: none"> ・隋が滅び唐の時代は世界にどのような変化を与えたのかの説明を聞く。 遣唐使の名前を写真を見ながら答える。 何のためにどこに派遣されたかをワークシートに書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 小野妹子を派遣したかに触れる。 ・唐の冊封体制・朝貢関係を説明する。 ・派遣経路や旅の過酷さを具体的な数値から伝える。 ・長安の位置もワークシート上に記入するよう伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 示す。 ・唐の世界地図を提示し、中華思想から周辺諸国との関係性を地図から読み解く。 ・最澄や空海、阿倍仲麻呂の肖像画を提示する。 ・当時の長安と今の長安の様子が分かる写真を提示する。 	ワークシートの記述内容及び活動観察。
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・当時の唐がどのような存在であったかをまとめ発表する。 			

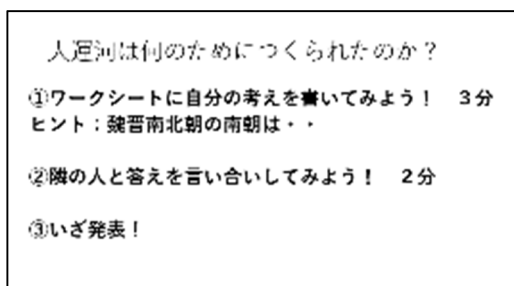
(授業の様子)



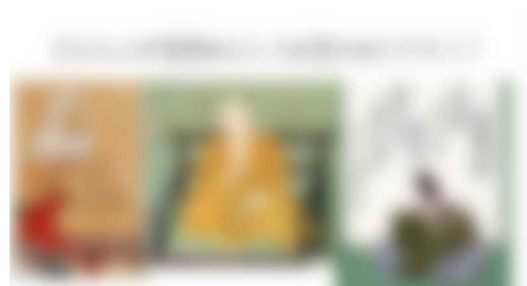
電子黒板を用いた説明



デジタル資料集からの地図



活動・作業内容の提示



デジタル資料集からの図絵

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

地図や絵など生徒の興味関心を促すことは可能だが、板書と電子黒板の兼ね合いが難しく感じた。電子黒板の表示が速く、空欄に適語を当てはめられていない生徒もいて、重要語句などは板書するなど、使い分けが必要である。